

難治性骨肉腫に対して、自家末梢血幹細胞移植を併用した大量化学療法の有効性に関する研究

※本研究は、琉球大学人を対象とする医学系研究倫理審査委員会で承認され実施しています。

1. 研究の対象

2002年1月～2018年12月に当院小児科で難治性骨肉腫に対して自家末梢血幹細胞移植を併用した大量化学療法を実施された方

2. 研究目的・方法

難治性骨肉腫に対して、自家末梢血幹細胞移植を併用した大量化学療法の有効性を検討するための観察研究です。2002年1月から2018年12月までの難治性骨肉腫患者を対象とし、カルテ情報による後方視的な研究を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では患者試料は用いません。発症時の年齢、性別や、腫瘍部位、初発時の転移の有無、術前化学療法の内容、腫瘍壊死率、大量化学療法のレジメン等の情報を使用します。また、本研究で得られた情報を別の研究で二次的に利用する可能性もあります。

4. 利益相反

本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反はありません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：琉球大学大学院医学研究科 育成医学(小児科)講座 教授 中西浩一

分担研究者；助教 浜田聡

医員 崎山秀樹

〒903-0125 沖縄県中頭郡西原町上原207番地

TEL:098-895-1154 FAX:098-895-1418

Mail: shamada@med.u-ryukyu.ac.jp

Mail: h182766@med.u-ryukyu.ac.jp